



湯沢町環境色彩計画

個性ある美しい町並み、みんなが誇りの持てる町づくり。

湯沢町では、落ち着きのある美しい景観の町、自然環境を大切にし、

自然と調和した町づくりをめざして、環境整備計画に積極的に取り組んでいます。

湯沢町環境色彩計画は、わたしたちみんなが誇りのもてる町、よりよい湯沢町を創造していくための「豊かな自然と調和した美しい湯沢町をつくる条例」の主旨にもとづいて進められているさまざまな構想のうちの一つです。

美しい町並み、すぐれた景観づくりは、町民のみなさんがお互いに協力してはじめて実現されます。

みなさんがすぐれた景観づくりを円滑に、効率よく進めるうえでの基本ルールとして、湯沢町環境色彩計画を提案します。

湯 沢 町



ここに使用した写真は、色彩的に整った景観としてのイメージ写真です。
「湯沢町環境色彩計画」の具体的な内容をしめすものではありません。

美しい景観をつくりだす計画的な町づくり

- 湯沢町環境色彩計画は、現在湯沢町が進めている、都市型生活機能と自然が調和した誇りのもてる町をめざすための「豊かな自然と調和した美しい湯沢町をつくる条例」計画の趣旨にもとづいて計画されています。
- 落ち着いた景観の町、自然環境を大切に、自然と調和した町づくりをめざした、よりよい湯沢町を創造していくために計画されている景観整備構想のなかのひとつの提案です。

自然につくられてきた美しい町並み

- わたしたちは歴史につちかわれた古い町並みを訪れたとき、だれでも心のなごむ、おだやかな印象を受けます。
このような景観のもつ調和や統一感からうまれる美しさや落ち着きは、共通の感動として訪れる人たちの心に深く残ります。
- これらの古い町並みは、木材や石や瓦など、その土地固有の自然の素材を使ってつくられてきました。
だからこそ建物の色や、質感、そして大きさや表情には、自然と調和した美しさがあるのです。
- その環境で生活する人たちの間にも建物や町並みに対する共通の美意識が生まれ、美しい町並みは大切に継承されてきました。

よりよい景観づくりにはルールが必要です

- 現在、わたしたちを取り巻いている環境は昔のようにおだやかなものではありません。
新建材と呼ばれる人工的な材料で建築が行われるようになり、工法の発達でどのような規模や形態の建物も短期間のうちに簡単に建てられるようになりました。
- 色彩的にも、人工の材料は自由に色を出すことができ、建てる側の好みを強く主張することが可能となりました。
これはそれぞれの建物や看板にしてみればよいことかもしれませんが、しかし、それぞれが統一的なルールもなしに色彩を主張しあった場合、景観全体としての色彩の調和はどうになってしまうのでしょうか？
- 湯沢町環境色彩計画は、よりよい景観をめざすために必要な、湯沢町としての基本ルールの提案です。
みなさんが基本ルールにそってお互いに協力して景観づくりを進めるうちに、自然に統一感のある美しい景観が形成されるように計画されています。

テーマカラーの設定で統一感のある美しい景観づくり

- 町全体として統一感のある美しい景観をつくりだすためには、湯沢町がめざすべき景観の統一的イメージをわたしたちが共通にもつことが大切です。
- 湯沢町環境色彩計画では、テーマカラーを設定します。
しかしここでのテーマカラーとは、特色の一色をしめすものではありません。将来の湯沢町の町並みはこんな雰囲気であってほしいといった景観全体のめざす色彩的なイメージであり、これからの町づくりに積極的に使用していきたい色彩の範囲をしめすものです。

湯沢町環境色彩計画・計画色の使い方

- 計画色は、対象項目によって異なる4種類の色の範囲によって構成されています。
- 対象項目ごとにそれぞれの計画色*1の中からみなさんの“好きな色”を選んでください。
また対象項目ごとに色数を一色に限定する必要はありません。
計画色の範囲からであれば何色を選んでいただいても結構です。
- 計画色は、みなさんが自由に選び組み合わせて使用されても、
落ち着いた美しい景観がつくりだされるように計画されています。
- ただし計画色を使用する対象項目を間違えたり、
計画色の範囲からはずれる派手な色*2を使用したりすると、
せっかくの色彩計画も台無しになってしまいます。
- ここでは4種類の計画色を「どこに」「どのように」使用したら良いか、
使用例のイラストを中心に計画色の使い方が説明してあります。(次頁をご覧ください)
- この使用例を参考に、みなさん独自の色の組み合わせを考えてみてください。
- 湯沢町環境色彩計画をとおして“豊かな自然と調和した美しい湯沢町”の
景観づくりにみなさんも積極的に参加してください。

*1…湯沢町環境色彩計画は、建物の壁・窓や扉・屋根など、使用する対象によって計画色の範囲がわかれています。
(次頁をご覧ください)

*2…とくに商業施設の看板などは、他の看板より少しでも目立とうとするため、現在かなり強い色が使用されています。



計画色の使用例イラストです。“湯沢町環境色彩計画・計画色の範囲から選択した色”が使用してあります。
個々には控え目な色に見えるかもしれませんが、町の景観全体として見たときに“調和のとれた美しい町並み”となるように計画されています。

住宅、マンション、オフィスビルなど。

- 住宅系や事務系の建物の場合は、
「壁」*3と「屋根」*4の色を
それぞれの計画色の範囲から選びます。*5
- 建物に少しアクセントがほしい場合は、
「窓枠や扉、壁のアクセント」*6などに
アクセントカラーを使用してください。

*3…計画色1

計画色の範囲からであれば、
複数色選んでいただいても結構です。

*4…計画色3

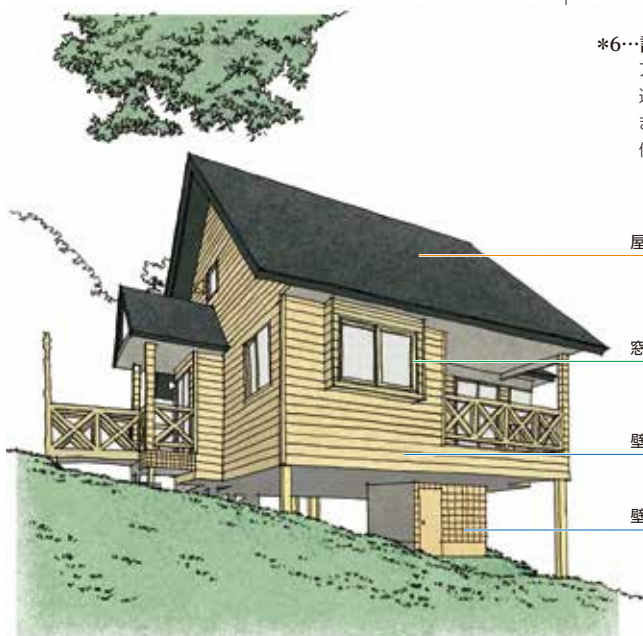
計画色の範囲からであれば、
複数色選んでいただいても結構です。

*5…湯沢町環境色彩計画では

木材やレンガ、黒瓦や銅版など
自然建材のもつ素材色の使用は構いませんが、
できるだけ計画色の範囲のものをご使用ください。

*6…計画色2

アクセントカラーは計画色1の範囲から
選んでいただいても結構です。
また壁面のアクセントとして計画色2の範囲から
使用される場合は壁面全体の3割を上限としてください。



湯沢町環境色彩計画・計画

ここに掲載している計画色の色票パネル

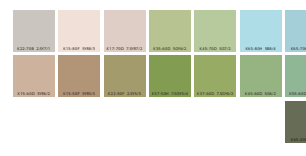
●計画色1[基調色]

建築物の壁、道路や広場の色など(景観



●計画色2[主調色a]

窓枠や扉、壁面のアクセントなど
(アクセントとして色彩的特徴を印象づけ



●計画色3[主調色b]

屋根や底、屋上の防水の色など(湯沢町
空と大地をあらわす色、共に瓦の色として



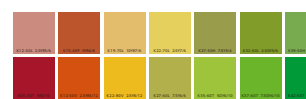
●計画色4[付属色a]

広告物やサインなどの地色となる部分。
すべての色相のうち比較のおだやかな色



●計画色4[付属色b]

広告物やサインなどの文字やマークとな
すべての色相のうち付属色aよりも強くあ

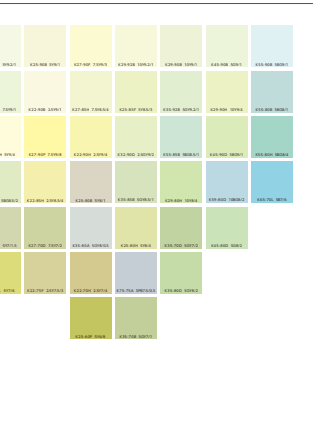


●禁止色

計画色1～計画色4のどの範囲にも属さな
(湯沢町における環境色としての使用を全
落ち着いた景観構成には適していない色
付属色bよりもさらにあざやかすぎる色彩

は、実際の色調と異なる場合があります。

の中でもっとも広い面積を占める部分)。



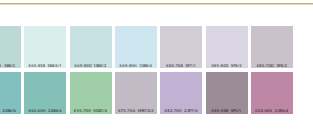
る部分)。



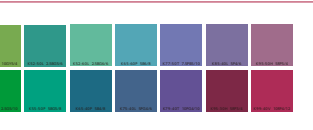
俯瞰的景観を印象づける部分)。
古くから親しまれている色調でもある。



彩の範囲。



る部分。
ざやかな色彩の範囲。



ないもの
全面的に禁止)。
彩の範囲。
の範囲。

商店、民宿、ペンション、ホテル、広告施設など

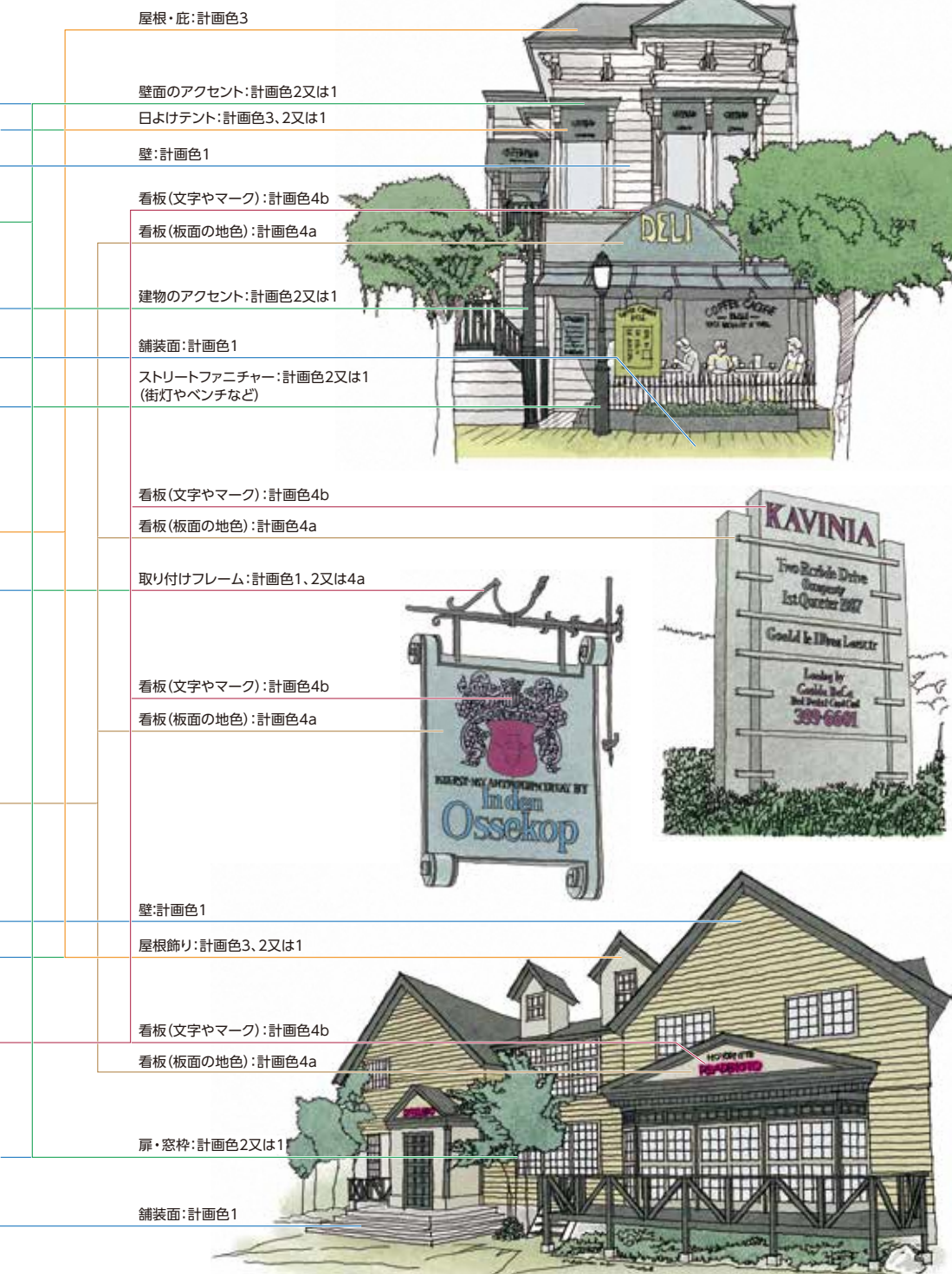
- 商業系の施設の場合も建物本体は住居系や事務系の建物の場合と同様に、「壁」や「屋根」「建物のアクセント」の色などそれぞれの計画色の範囲から選んでください。
- また商業系の施設の場合は、これに「広告物やサイン」が必要となります。湯沢町環境色彩計画では「広告物やサイン」に関しては、「板面の地色」*7と「文字やマーク」*8との2つの部分にそれぞれ使用できる色の範囲が計画されています。
- “広告物やサイン”にはすべての色相*9が使用できますが、明度・彩度*9については“あまり派手になり過ぎないように”使用できる色の範囲を限定しています。この範囲の色の使用であれば景観全体としての調和が保たれるように計画されています。*10

*7…計画色4a
広告物の広い面積を占める部分。

*8…計画色4b
文字やマークに計画色4aの範囲から選んでいただいても結構です。
また黒やグレーなどの無彩色の使用は可能です。

*9…色彩の3つの要素
●色相(赤、青などの色の区別)
●明度(あかるさ)
●彩度(あざやかさ)

*10…立て看板やポスターなど広告物の景観にあたる影響はたいへん大きいものです。広告物や看板の外部への掲示に際しては、景観に対する配慮をお願いいたします。



湯沢町環境色彩計画・計画色

- この計画色パネルの写真*1は、湯沢町環境色彩計画の概要を表したものです。
- 計画色は、対象項目によって異なる4種類の色の範囲によって構成されています。
- これらの色彩は、組み合わせて使用されることを前提として計画されています。
- この範囲の色彩であれば、みなさんが自由に選んで使用されても、全体の調和が保たれ、落ち着いたある美しい景観がつくりだされるように計画されています。
- 計画色は、みなさんに使用していただきたい色彩の範囲*2の提案です。
- ここに示した色数が計画色のすべてではありません。このパネルは、色彩計画の内容をわかりやすく表すために計画色の中から主な色彩を選んで構成されていますので、実際に使用できる色数はもっと多くなります。
- このパネルの写真はテーマカラー全体の色調を見るための参考としてご覧ください。

*1…色票パネルの写真は撮影・印刷などの工程の上で、オフセット印刷の再現性の範囲内での多少の誤差のために実際の色調とやや異なる場合があります。

*2…湯沢町環境色彩計画では、色彩の3つの要素である色相・明度・彩度により計画色の範囲を表しています。

- 色相 (赤、青などの色の区別)
- 明度 (あかるさ)
- 彩度 (あざやかさ)

●計画色1 [基調色]

建築物の壁、道路や広場の色など(景観の中でもっとも広い面積を占める部分)。
土、樹木、石などの自然景観の基調となっている色彩の範囲。淡くひかえめな色調。



●計画色2[主調色a]

窓枠や扉、壁面のアクセントなど(アクセントとして色彩的特徴を印象づける部分)。自然景観の中景から遠景における色彩の範囲。山並に見られる青緑系の色を基調とした色彩。

K22-70B 25Y7/1	K15-80F 5YR5/3	K17-70D 7.5YR7/2	K35-60D 5GY6/2	K45-70D 5G7/2	K65-80H 5B8/4	K65-70H 5B7/4	K59-60H 10B6/4	K62-60H 2.5B6/4	K85-80A 5P8/0.5	K72-60H 2.5P8/4	K75-70D 5P8/2	K85-60D 5P6/2
K15-60D 5YR6/2	K15-50F 5YR5/3	K22-50F 2.5Y5/3	K37-50H 7.5GY5/4	K37-60D 7.5GY6/2	K45-60D 5G6/2	K55-60D 5BG6/2	K55-50D 5B6/2	K45-50D 5G5/2	K75-70L 5P8/6	K72-60D 2.5P8/2	K75-60D 5P8/2	K85-50D 5P5/2
						K65-40B 5B4/1	K55-40D 5B3/2	K45-50L 5G5/2	K72-60D 2.5P8/2	K75-50H 5P8/4		
								K65-40B 5B3/1	K65-40D 5B4/2			

計画色-2(基調色a)テーマカラー(2)

●計画色3[主調色b]

屋根や底、屋上の防水の色など(湯沢町の俯瞰的景観を印象づける部分)。ブルーグレーと茶系を基調とした落ち着いた色彩の範囲。空と大地をあらわす色、共に瓦の色として古くから親しまれている色調でもある。

K05-70D 5R7/2	K09-70D 10R7/2	K05-60F 5R6/3	K15-40D 5YR4/1	K15-90D 5YR9/2	K72-70D 2.5P8/2	K69-60L 10B6/6	K72-60H 2.5P8/4	K76-50L 6.25P5/6	K75-50H 5P8/4	K77-70H 7.5P8/4	K77-50L 7.5P8/6
K05-50D 5R5/2	K05-60D 5R6/2	K05-50F 5R5/3	K07-30F 7.5R3/3	K15-60F 5YR6/3	K72-60D 2.5P8/2	K72-50L 2.5P8/6	K72-50P 2.5P8/8	K75-40L 5P8/4/6	K85-30BL 5P3/1	K82-50H 2.5P5/4	K85-40D 5P4/2
K05-40D 5R4/2	K05-30D 5R3/2	K05-40F 5R4/3	K05-30B 5R3/1	K05-40B 5R4/1	K75-40B 5P8/4/1	K75-30B 5P8/3/1	K75-30H 2.5P8/4/4	K75-30D 5P8/3/2	K75-30D 5P8/3	K85-30D 5P3/1	K85-30D 5P3/2

計画色-3(主調色b)テーマカラー(3)

●計画色4【上2段】[付属色a]

広告物やサインなどの地色となる部分(広告物一般に使用可能な範囲)。すべての色相のうち比較のおだやかな色彩の範囲。

●計画色4【下2段】[付属色b]

広告物やサインなどの文字やマークとなる部分。(使用に際し、面積などの制限つきで使用可)。すべての色相のうち付属色aよりも強くあざやかな色彩の範囲。

K22-90A 2.5Y9/0.5	K17-90B 7.5YR9/1	K22-75D 2.5Y7.5/2	K22-80L 2.5Y8/6	K17-90D 7.5YR9/2	K35-90D 5GY9/2	K65-80D 5B8/2	K65-85B 5B8.5/1	K69-80D 10B8/2	K69-80H 10B8/4	K85-70B 5P7/1	K85-80D 5P8/2	K85-70D 5P8/2
K22-65B 2.5B5.5/1	K19-70D 10YR7/2	K19-70C 10YR7.5/1.5	K22-80F 2.5Y8/3	K42-70D 2.5G7/2	K49-70H 10G7/4	K62-60D 2.5B6/6	K62-60H 2.5B6/4	K55-70H 5G87/4	K75-70A 5P87/0.5	K82-70H 2.5P7/4	K85-50B 5P5/1	K02-60H 2.5B6/4
K12-50L 2.5YR5/6	K15-40P 5YR4/8	K19-70L 10YR7/6	K22-70L 2.5Y7/6	K27-50H 7.5Y5/4	K32-50L 2.5GY5/6	K39-80H 10GY5/4	K52-50L 2.5B6/6	K52-60L 2.5B6/6	K65-60P 5B6/8	K77-50T 7.5P8/10	K85-40L 5P4/6	K95-50H 5P5/4
K95-30T 5R3/10	K12-50V 2.5YR5/12	K22-80V 2.5Y8/12	K27-60L 7.5Y6/6	K35-60T 5GY6/10	K37-60T 7.5GY6/10	K42-80T 2.5G5/10	K55-60P 5B6/8	K65-40P 5B4/8	K75-40L 5P8/4/6	K79-40T 10P8/4/10	K95-30H 5R3/4	K95-40V 10R4/12

計画色-4(付属色)テーマカラー(4)

●禁止色

どの計画の範囲にも属さないもの(湯沢町における環境色としての使用を全面的に禁止)。落ち着いた景観構成には適していない色彩の範囲。付属色bよりもさらにあざやかすぎる色彩の範囲。

●このページの左側1列には、湯沢町環境色彩計画・計画色の範囲からはずれた

“派手な色、強く目立つ色”が使用してあります。

●特に商業施設などにはこのような“目立つための派手な色”が使用されるケースが多いようですが、

“豊かな自然と調和した美しい湯沢町”をつくるために、これからは計画色の範囲からの色の使用をお願いします。

こんな色調をご遠慮下さい。

“派手な色、強く目立つ色”が使用してあります。

これから計画される場合には、

控えていただきたい色調です。

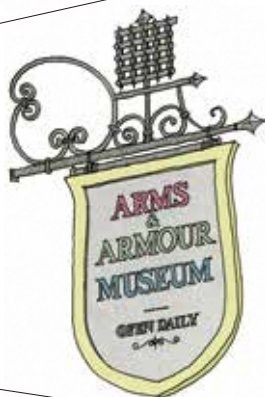
自然の色を基本にした穏やかな色調です。

“湯沢町環境色彩計画・計画色の範囲から選択した色”が使用してあります。

個々には控え目な色に見えるかもしれませんが、

町の景観全体として見たときに“調和のとれた美しい町並み”となるように

計画されています。



湯沢町環境色彩計画のテーマは『自然』です

- わたしたちの町はすばらしい自然景観にめぐまれています。
これらの景観を眺めるとき、わたしたちは自然のもつ
美しさにふれ、心のうるおいを感じます。
- 湯沢町のテーマカラーは、このすばらしい自然景観がもつ
色彩調和のしくみから学び、
「自然と調和した落ち着いたある色彩」、
「自然を背景として美しく映える色彩」を
テーマに計画されています。

色彩はみなさんが選びます

- テーマカラーは使用する対象項目によって異なる4種類の
色の範囲によって構成されています(別表1参照)。
これらの色彩は組み合わせて使用されることを前提として
計画されています。この範囲の色彩であれば、
みなさんが自由に選んで使用されても、全体の調和が保たれ、
落ち着いたある美しい景観が
つくりだされるように計画されています。
- このように、湯沢町環境色彩計画は特定の色の使用を
義務づけるものではありません。
ルールの中に色彩を選ぶ自由をもった、みなさん一人一人が
景観づくりをしていくための基本ルールの提案です。
- 自然と調和した、落ち着いたある美しい景観の町づくりに
みなさんも積極的に参加してください。

【別表 1】

提案色	使用対象物	色彩の範囲
計画色1 [基調色]	建築物の壁、道路や広場の色など。 (景観の中でもっとも広い 面積をしめる部分)	土、樹木、石などの自然景観の 基調となっている色彩の範囲。 淡くひかえめな色調。
計画色2 [主調色a]	窓枠や扉、壁面のアクセントなど。 (アクセントとして色彩的特徴を 印象づける部分)	自然景観の中景から 遠景における色彩の範囲。 山並に見られる青緑系の色を 主調とした、湯沢町の 色彩的特徴としていきたい。
計画色3 [主調色b]	屋根や庇、屋上の防水の色など。 (湯沢町の俯瞰的景観を 印象づける部分)	ブルーグレーを基調とした落ち着いた 色彩の範囲(黒瓦などの色)。 明るい色調とすると空の色となる。
計画色4		
[付属色a]	a. 広告物一般に使用可	すべての色相*のうち 比較のおだやかな色彩の範囲。
[付属色b]	b. 面積などの制限つきで使用可	すべての色相のうち 付属色aよりも強い色彩の範囲。
禁止色	全面的に禁止	おちついた景観構成には 適していない色彩の範囲。 強くあざやかすぎるもの。

*色相:赤、青、緑などの色の区別に相当します。
このほかに色のあらわし方として、明度(あかるさ)・彩度(あざやかさ)があり
ます。

景観シミュレーション

●景観シミュレーション1

住宅群の屋根や壁の色を
計画色におきかえてみました。
また電柱を取り除き、
町なかに樹木を増やしています。



●景観シミュレーション2

大型建築物の外壁や
住宅の屋根の色を計画色に
おきかえてみました。
また電柱を取り除き、
道路ぞいに樹木を増やしています。



◆景観シミュレーションについて

この景観シミュレーションは、写真の中の特定の建物や看板における
色彩的な優劣を問題にしたものではありません。
湯沢町の景観の写真をもとに、
屋根や壁の色を計画的におきかえてみることによって、
色彩計画のめざす景観イメージが湯沢町の景観にふさわしいかどうかを
判断する資料として、またテーマカラーの内容をわかりやすく説明するために
作られました。
みなさんのご理解をいただきますようお願いいたします。



こんなとき、みなさんが景観づくりに参加します

美しい景観は、住民のみなさんのご協力で作られます。

建物の新築や改装、またペンキの塗りかえなど建物の外観を計画する際はご協力ください。

●

湯沢町が、これから新たに発展、飛躍するためにも、町民のみなさんにご意見、ご協力をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



観光立町宣言
湯沢町

君と一緒に暮らす町

湯沢町役場 総務部 企画政策課

〒949-6192 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立300番地

Tel.025-784-3454 Fax.025-784-1818